

ノバメノ！メ

にぎわいの里ののいち カミーノ内の市民活動センターには、地域のために活動している市民団体がたくさん！団体の皆さんと、活動をサポートする3人目のコーディネーターを紹介します！



アドベンチャー・ドアーズ



自然体験は人間の成長や教育につながります。心も身体も柔らかい子どもたちにとって、大人の役割は「考え方を押し付けずに、体験や経験ができる環境を整え安全を見守ること」。「冒険を通しての自己発見も楽しもう」と、カフェ「ふくろうの森」を運営しながら、敷地内の大きな木々を生かして「Treeing (Treeclimbing/木に登る) Learning/木々をシェア/木と共存、の造語」の活動をしています。

野々市・白山子ども劇場



生の劇を観る体験は、その「人」を感じることが出来ます。何十年と語り継がれるものには意味があり、文化的な傑作に触れる体験は貴重です。子どもたちの感性が失われないよう、優れた舞台芸術を親子で鑑賞することを主として活動しています。事前活動の遊びやイベントも企画しながら、人間っていいなって思えるように、子どもたちに劇を届けています。

ののいち終活協議会



終活とは、歩んだ人生を振り返りこれから先の選択をすること。親子のいさかい、兄弟姉妹の押し付け合い、一人での心配事が和らぐ方法を探ります。がんばりがための気持ちが楽になります。身元保証、医療、介護、老人施設の選び方、年金、保険、相続、遺言書、成年後見、葬儀、不動産、墓、生前整理、遺品整理、エンディングノートのサポートを行っています。

新コーディネーター紹介



古源 恵美さん

元(公財)市情報文化振興財団芸術文化企画ディレクター
野々市市で歴史のある「劇団 nono」や、「Jr サンシャインバンド」など、数々の芸術文化に関わるプロジェクトの立ち上げや企画運営をしていました。

サイエンス・コミュニケーション・プロジェクト



住みよいまちから住みたいまちに。野々市市から科学者や技術者を輩出する活動です。宇宙から地球を考える視点で未来を見据えて行動していく若者の育成に貢献したいと考えています。小学生向けのシールプログラミング(南出章幸)、中学・高校生向けのデータサイエンス(藤島悟志)やAD2U/Mitakaの語り手(竹俣一也)の講座をみんなで作り上げていきましょう。

ここが得意です

芸術文化活動は、素人だけではできないことがあり、たくさんの人たちが関わります。人を巻き込みながらプロジェクトを進めていく方法、個性豊かなメンバーのマネジメント、事業継続のための組織化など、長年の経験や体験を地域に還元できたら嬉しいです。市民は必ず誰でも主役になれますよ！